

オンラインセミナー開催のお知らせ



参加無料

(対象:中学生以上)

あったらいいなをカタチにする  
栗山町にもできる  
ファブラボって何?

日時 | 2021年2月13日(土)  
10:00 ~ 11:30 (開場 9:30)

会場

オンライン会議ツール Zoom  
※事前にZoomのアプリをダウンロードしてください。

# つくる、つながる、まなぶ ファブラボの実践と可能性

FabLab(ファブラボ)は、世界100カ国、1,000カ所以上に広がる、デジタル工作機械を取揃える地域に根付いた実験工房とそのネットワークです。栗山町でも「ファブラボ栗山」の設立準備が進んでいます。栗山町にしながら、国境や分野を越えて様々な地域とつながることで可能性は拡がり、その範囲は、教育、福祉、農業、資源再利用、地域活性など多岐に渡ります。

このたび、オンラインセミナーを開催し、ファブラボ鎌倉での取り組みをはじめ、国内や海外のファブラボについて実践的な事例を交えながらお伝えしていきます。そして、栗山町でしかない可能性を一緒に考えていきましょう。アイデアを形にする。夢物語のような話かもしれませんが、現実にはこの世界で起こっていることをお話しさせていただきます。

## FabLabで生まれた プロジェクト例

ある中学生が、遠くから自宅の猫にエサ  
を与えられるエサやりマシンをつくる!?  
自分や家族やみんなの困ったを解決できるかも!?



講師

**渡辺 ゆうか** (わたなべ ゆうか)

ファブラボ鎌倉代表

一般社団法人 国際STEM学習協会 代表理事

慶應義塾大学SFC研究所 訪問研究員

高校卒業後、渡米。米国一周後帰国。多摩美術大学環境デザイン学科卒。都市計画、デザイン事務所を経て、2011年5月東アジア初のファブラボのひとつである、ファブラボ鎌倉を慶應義塾大学田中浩也教授と共同設立。

2015年スタンフォード大学と慶應大学が連携したFAB×教育の国際会議『FabLearn Asia 2015』を横浜で開催。地域と世界を結び、デジタル工作機械の普及により実現する21世紀型の創造的学習環境構築に向けて、地域、世代、領域を横断した活動を展開するため一般社団法人 国際STEM学習協会を設立し代表を務める。

平成30年経産省『未来の教室』実証事業採択。

現在、栗山町と鎌倉をつないだ連携プロジェクトを進めている。

お申込み先 <http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/diy/index.html>

※右記QRコードを読み取るか上記に記載したURLにアクセスし、フォームよりお申込みください。  
※中学生の方のお申込みは必ず保護者の方が行ってください。

お問合せ先 栗山町ブランド推進課 TEL:0123-73-7516 (直通)

※平日 8:30~17:15 接続がご不安な方はお気軽に相談ください。



※この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボ宝くじの収益金)の助成を受けて実施しています。

